



日が暮れるのもすっかり早くなり、冬の訪れを感じます。12月21日には、一年で最も昼が短くなる冬至を迎えます。冬至の日には、無病息災を願い、かぼちゃを食べ、柚子湯に入るのが定番です。緑黄色野菜の王様とも言われている栄養たっぷりのかぼちゃを食べ、柚子湯で体を温め、免疫力を高め、寒い冬も健康に過ごしたいですね。

12月の保健行事

- * 身体測定
- 10日（火） 2歳児
- 11日（水） 1歳児
- 12日（木） 0歳児

11月の感染症

なし

お願い

園内は過ごしやすい室温に保っています。

裏起毛のお洋服を着て活動をすると汗をかいてしまったり、動きづらく転倒してしまったりと、怪我や事故にも繋がります。日中過ごす服は厚着をせず、上着で調節していますので、通気性のよい肌着+薄手の長袖などの準備をお願いします。

保健活動 ～手洗い～

2歳児のお子さまは、“手の平・手の甲・指の間…”と話しながら手を洗う姿も見られるようになり、手順に沿って丁寧に行うことが習慣づいてきています。長袖を着て登園する日が増え、手洗い前に袖をまくるという手順が増えました。外遊び後の手洗いでは、「服が濡れないように袖をまくってから手を洗おうね」と声をかけると、袖をまくることができています。引き続き、ご家庭でも丁寧な手洗いが習慣となるよう見守っていただければと思います。

11月は乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間でした。

寒い時期はSIDSの起こる可能性が高まります。職員間で更に意識を高め、こまめに呼吸や姿勢の確認をしております。横向きやうつ伏せになってしまったお子さまがいた時には、掛け物が体に巻き付いて圧迫してしまわないよう一度掛け物を外してから仰向けに戻しています。

厚手の掛け物は汗をかきやすくなります。更に重みもあり、体を圧迫するのでSIDSの可能性を高めます。厚すぎず、大きすぎない、顔に掛かっても自分で払いのけられる重さ・大きさの掛け物を用意していただくようご協力をお願いします。